

スタディグループ フォローアップ ミーティング

2015年12月14日(月)

10:30-15:00

場所: 数理056号室

趣旨: 産業界からの課題解決のためのスタディグループが数理科学研究科で2010年以来、計13回開催され、のべ61課題が主に企業から提示され、数学的な解決法が本研究科の院生、ポスドクらによって提案され、いくつかは実用化され、現場の問題の解決に大きく貢献しています。

一方で、大学で学ぶ数学が、生々しい現場の問題の解決にどうすれば役立つのか、またそのためには、数学の研究者として非常な無理をしなくてはいけないのではないかと、などと不審に思うこともあるかもしれません。

この半日のミーティングでは、以下のようなプログラムで、そのような疑問に答え、皆さんが、今の研究環境を大きく変えることなく、このような社会連携の活動に参加して、しかも自身の研究へのフィードバックを得たり、将来のキャリアパス構築にもひょっとして役立たせると、などに関してヒントを与えることを目指します。気軽に参加してください。

プログラム:

10:45-11:30

山本昌宏(数理科学研究科)

「スタディグループにどう参加し、どう役立たせるか?」

13:00-14:20

12月7日-11日開催のスタディグループでの3課題について解決にいたるプロセスなどの説明(各コーディネータによる)

14:20-15:00

自由討論、質疑応答(とりまとめ:山本昌宏)

スタディグループに参加しづらいがどうしたらよいか?などの実際の感想やコメントを参考に最適な味わい方などについて一緒に議論します。

17:30-懇談会

主催: FMS P、連絡先: 山本昌宏